

OkiMu収蔵のクバ製民具



1920年の末から1921年にかけて、柳田国男は沖縄を旅行しました。
やなぎたくにお
 その様子は『海南小記』かいなんしょうきという本にまとめられています。その本には、
あじまさ「阿遅摩佐の島」という論考が収録されています。「阿遅摩佐」とは沖
あじまさ縄の方言でクバ、和名でビロウという植物です。柳田はクバを通じて
 沖縄と日本本土の古い信仰が共通していることを論じました。

海南小記の旅から100年の節目となる今年（2021年）、この機会に
 沖縄のクバの文化について考えてみませんか。本講座では、「阿遅摩
あじま佐の島」をとりあげたうえでOkiMuが収蔵するクバ製民具をじっくり
 観察します。そして、現代の作家による民具製作の様子もあわせてご
 紹介します。

2021.

12.11^土

入場無料

14:00~16:00
 (開場 13:30)

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては中止または一部変更の可能性あります。

講師 阿利 よし乃 (民俗担当)

会場 沖縄県立博物館・美術館
 博物館講座室 (60席)

受付 事前申込 11/11(木)~
 お電話または総合案内にて承ります。

お問合せ 098-941-8200
 〒900-0006
 沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1

次回予告

2022. 1. 8^土

学芸員講座「フィールドツアー①
 沖縄本島南部の自然観察に行こう！」

講師 宇佐美 賢 (地学担当) 菊川 章 (生物担当)

OkiMu おきみゅー

沖縄県立博物館・美術館
 【開館時間】9:00-18:00 (金・土は20:00まで)
 【休館日】月曜日 (月曜祝日の場合は翌平日休館)



\\ 新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力を！ /

- ・当日発熱や体調がすぐれない場合は参加をご遠慮ください。
 - ・マスクの着用、手指の消毒、健康状態の聞き取りにご協力ください。
 - ・ご自宅にて検温をお願いいたします。
 - ・新型コロナウイルス接触アプリ (COCOA/RICCA) をご活用ください。
- いつもご協力いただき、ありがとうございます。